

## アラスカ州の治安情勢（2019年の犯罪統計の公表）

2020年9月に、アラスカ州の犯罪情勢に関する年次報告書の2019年版が、同州公安局から公表されました。その要点は以下のとおりです。

アラスカ州はアメリカ合衆国の中では比較的安全な州とされていますが、それでも日本と比較すると犯罪発生件数が多く、最近では凶悪犯罪の増加傾向がみられますので、在アンカレッジ領事事務所のホームページに掲載している「安全の手引き」、特に防犯の基本的な心構えを改めて読み直し、日頃から防犯対策に努めてくださるようお願いいたします。

### 1 2019年における犯罪の発生頻度

殺人：5日（2018年は7日）に1件の割合で発生（以下同様）

強姦：7時間（2018年と同一）に1件

強盗：10時間（2018年は9時間）に1件

加重暴行：2時間（2018年と同一）に1件

放火：1日（2018年は2日）に1件

車両盗難：3時間（2018年は2時間）に1件

窃盗：34分（2018年は32分）に1件

侵入盗：2時間（2018年と同一）に1件

### 2 2018年との比較及び特徴

殺人：47件から70件に48.9%増（2018年は2017年と比較して24.2%増、以下同様）。

その中、64%（2018年は66%）が銃器によるもの。

強姦：1,188件から1,101件に7.3%減（10.7%増）。

強盗：896件から827件に7.7%減（5.6%減）。被害総額は約69万ドル（2018年は約57万ドル）で、2018年と比較して21.05%増。

加重暴行：4,377件から4,344件に30.8%減（3.3%増）。

その中、約21%で銃器が使用されている。

放火：127件から208件に63.8%増（8.6%減）。

車両盗難：3,992件から2,609件に34.6%減（6.1%減）。

窃盗：16,327件から15,095件に7.5%減（7.7%減）。被害総額は約1,120万ドル（2018年は約1,640万ドル）。

（1件あたり平均741ドルで、2018年より263ドル少額）

侵入盗：3,975件から3,557件に10.5%減（4.3%増）。被害総額は約850万ドル（2018年は約1,050万ドル）。

### 3 人口 10 万人あたりの主要罪種別犯罪率 (2019 年)

(注：最初の括弧内は，日本の平成 30 年における（各罪種の定義が必ずしも一致していない場合もあるが，比較可能と思われる）数値（令和元年警察白書から抜粋）)

殺人：9.6 (0.8) (5.0：2018 年における全米の平均値，以下同様)

強姦：151.3 (1.1) (42.6)

強盗：113.6 (1.2) (86.2)

加重暴行：596.9 (―：比較可能な数値なし，以下同様) (246.8)

放火：28.6 (0.7) (12.5)

車両盗難：358.5 (―) (228.9)

窃盗：2,074.1 (460.4) (1594.6)

侵入盗：488.7 (―) (376.0)